

委員会報告

9月9日の本会議において、各常任委員会に付託された議案審査は、慎重な審査の結果、全議案について可決した。

総務常任委員会（9月11日）

質問 小城市特定個人情報保護条例は、従来の個人情報保護条例に新たに規定すべきことを加えただけでよかったのでは。

答弁 個人情報保護条例と分けた方が理解しやすいという専門家の助言があった。

質問 地方創生チャレンジ交付金事業は本年度のみとなっているが、採択された事業の継続性はあるのか。

答弁 採択の条件は事業の新規性と継続性である。
質問 ふるさと納税推進事業は順調に推移しているか。

答弁 順調に推移しているが、新たに広告をして事業の推進を図りたい。

いよいよ始まる！マイナンバー制度

平成27年10月から、住民の方一人一人に「マイナンバー」（12桁の個人番号）が通知されます。世帯ごとに簡易書留で配送されます。生涯にわたって利用する番号ですので、紛失しないように大切に保管してください。

スケジュール

10月～11月

マイナンバーを順次通知します。

平成28年1月

社会保障、税、災害対策の行政手続きでマイナンバーが必要になります。希望者には、個人番号カードを交付します。

届いたら確認！

3つの書類は入っていますか？

- ☐ マイナンバーの「通知カード」
- ☐ 「個人番号カード」の申請書と返信用封筒
- ☐ マイナンバーについての説明資料

大切に保管してください。



文教厚生常任委員会（9月15日）

質問 ICTを活用した教育推進自治体応援事業で、支援員を増員するのか。

答弁 現在の3名にプラスすることを考えている。それが不可能な場合には現在の支援員の雇用日数拡大を考えている。

質問 桜岡小学校プール改築事業で買収する土地の価格の基準と、補償・補填の内容は。

答弁 地価公示価格、民間の価格や不動産鑑定などを総合的に判断して交渉したい。家屋が約百坪あり、県が県道沿いの家屋補償を行った例を参考に概算で家屋補償の額を計上している。また、建物以外の物件は立木や石・灯籠が多数あるので引越し費用も含めたところで予算計上を行っている。

質問 私立の延長保育促進事業における延長時間とその園数はどうなっているのか。

答弁 1時間延長が6園、30分延長が1園。



▲改築が待たれる現桜岡小プール

産業建設常任委員会（9月14日）

質問 旧西部広域農道の県道昇格と、県道を市道へ認定することとなった経過は。

答弁 県道再編に併せて協議した。交換に当たっては旧西部広域農道についてはかなり傷んでおり、また、JR唐津線をまたぐ跨線橋は今後耐震補強等でかなりの経費を要するが、現況のままで県に移管。

市道認定する県道については、多久牛津線は管理上路肩部分の張りコンクリートと舗装の補修をする。川上牛津線は改良工事も終わり、一部白線が消えかかっているところなどの補修をして引き渡すことで合意している。

質問 建設中のまちなか市民交流プラザで使用する備品は、すべて新品を揃えるのか。

答弁 関係課で備品協議を行って、使える備品は使う。それ以外は、交流プラザの建物の仕様にあわせて新しく購入する。



▲市道認定される多久牛津線